

残業時間 80%削減の実績を持つ工程管理システム「IB-Mes」を展示

～製造現場のDX時代を支えるMESのデモと導入企業インタビューを展示します～

製造業向けIoTパッケージシステムの開発・販売事業を展開する株式会社ユニフェイス（本社：愛知県名古屋市、代表取締役：今西竜一）は、2022年4月20日から23日までの4日間で開催される「2022 中部パック」において、製造現場の生産進捗が見える化する工程管理システム「IB-Mes」の展示を行います。



ブースでは設備を模したレゴを使用し、稼働信号を収集から製造現場での利用シーンを想定したデモなど、システムの稼働イメージをご体験頂けます。

また実際に「IB-Mes」を導入されている企業様のインタビュー動画も展示を予定しております。

製造現場が抱える問題とMESが解決できる課題

製造現場では生産計画や実績を紙で運用している企業も少なくありません。情報共有の遅れから適切な生産方針が立てられないという課題をよく耳にします。

MESにより生産管理システムと設備の間を取り持ち、リアルタイムに実績を収集し生産管理システムにフィードバックすることで、迅速かつ正確に生産効率の向上を図ることができます。

ブースには技術者も説明員として常駐しておりますので、製造現場のIoT化に関するご相談など気軽にお立ち寄りください。

お問い合わせ先

株式会社ユニフェイス 担当:岡田 梨絵

TEL:代表 052-957-2170 / 携帯 080-6922-9957

メール:r_okada@uni-face.co.jp